

Yusuhara a Home from Home (第19部)

待ちに待った高原まつり！（ささやかでしたけど……）（A Festival Finally! Kind of ...）

梶原学園 ALT：スティーヴン・ウダード

僕が日本にやってきて、まる3年経ちましたが、この夏、恒例行事の「高原まつり」がようやく再開の運びとなった、という話を聞きました。実は来日前抱いていた、ちょっとした目標の1つが、夏祭りを見物することでした。こういう行事は、海外から見ると日本の夏の風物詩、として捉えられているものなのです。来日した最初の年は、あいにく他の予定を入れていたので参加できませんでした。でもその時は「来年、機会があるだろう」程度に考えていたのです……ご存じのように、翌年は中止でした。そして3年目、ついに参加できそう、というわけです！

僕はもう大興奮で、夏祭りについていろいろと調べました。どんな体験ができるものなのか。どんなイベントが付随するのか。どんな食べ物や屋台があるのか……。残念ながらフル開催ではなく、規模を縮小して行われるということを知ってがっかりしましたが、それならせめて打ち上げ花火だけでも楽しみたい、と思いました。梶高ALTのマリーさんと一緒に、30分以上続く、きれいな打ち上げ花火を見物できました。大勢の人が繰り出して、学園の卒業生たちとも、思いがけず会うことができました。夏祭りの全てを経験することはできませんでしたが、それでも、とても楽しいひとときでした。



打ち上げ花火の様子です！学園のグラウンドで行われました。

（日本語訳：町 ALT 森竹弘喜）